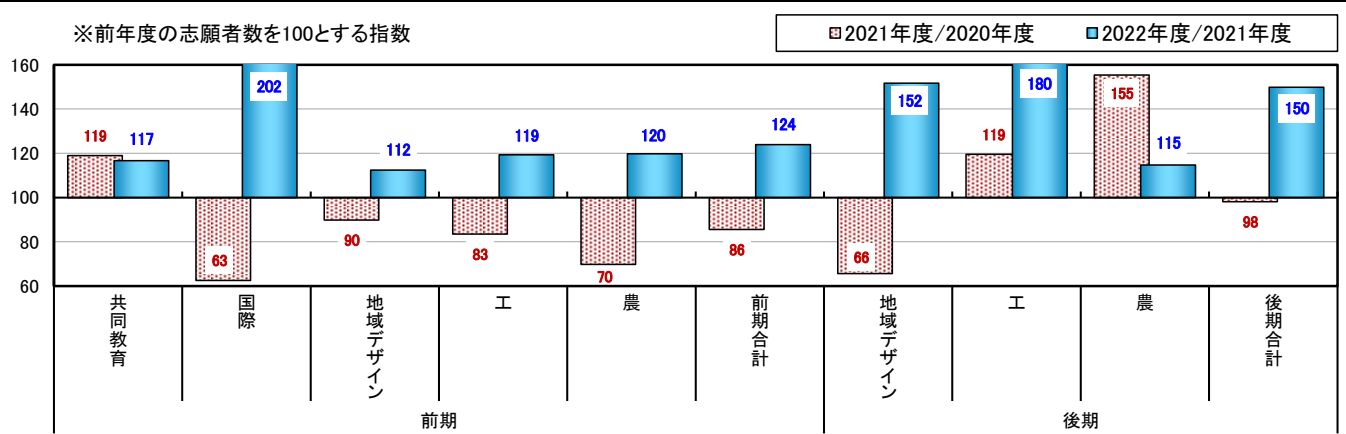


**宇都宮大：前期は 2020 年度比でもやや増加、後期は共テ難化で大幅増加 前期：+281 人 後期：+208 人**



**主な入試変更点**

共通テスト：共同教育(学校教育教員養成/教育人間科学、人文社会)〈前〉…国+歴公2+数2+理基2+外→国+歴公2+数+外+(理・理基2)  
 (学校教育教員養成/自然科学)〈前〉…国+歴公+数2+外+ {理2 or (理+理基2)} →国+歴公+数2+理2+外  
 (学校教育教員養成/芸術・生活・健康)〈前〉…国+歴公+数+理基2+外→国+歴公+数+外+(理・理基2)  
 地域デザイン科学(建築都市デザイン、社会基盤デザイン)〈前〉〈後〉  
 …国+歴公+数2+理2+外 ※数：数I or 数I・数A or 数II or 数I・数II・数B  
 →国+歴公+数2+理2+外 ※数：数I・数A+数II・数B  
 個別試験：全学部〈前〉…コロナ禍対策として、個別試験実施無し→2020年度までと同様に実施

**COMMENT** ※ ( ) 内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は前年度コロナ禍対策による個別試験を実施しなかったことにより減少したが、個別試験の実施を2020年度以前に戻したことで、281人(124)の大幅増加で、志願者数は1,400人を上回った。個別試験を実施した2020年度対比でも6%の増加。学部別では、国際(202)、農(120)、工(119)、共同教育(117)はいずれも大幅増加。後期は208人(150)の大幅増加。共通テストの平均点ダウンの影響で、前期の目標ラインの高い大学からの併願先として狙われた。

**<前期日程>**

- 共同教育(117)は、前年度は個別試験を実施しなかったが、提出課題を課したのでその影響はなく、2020年度の大幅減少の反動で大幅増加だったが、今年度も引き続き大幅増加。系別では、(学校教育教員養成/教育人間科学)(205)は倍以上、(学校教育教員養成/自然科学)(112)は増加、(学校教育教員養成/人文社会)(107)はやや増加。一方で、(学校教育教員養成/芸術・生活・健康)(90)は減少。
- 国際(202)は、前年度大幅減少の反動で2倍以上の激増。個別試験を実施した2020年度対比でも26%の大幅増加。
- 地域デザイン(112)は、増加だが、個別試験を実施した2020年度対比では2人のみの微増。学科別では、(建築都市デザイン)(153)は大幅増加だが、個別試験を実施した2020年度対比では2人のみの微増。一方で、(社会基盤デザイン)(91)は減少、(コミュニティデザイン)(94)はやや減少。
- 工(119)は、大幅増加だが、個別試験を実施した2020年度対比では2人のみの微減。
- 農(120)は、大幅増加だが、個別試験を実施した2020年度対比では16%の大幅減少。学科別では、(生物資源科学)(143)、(農業環境工)(140)、(農業経済)(124)、(森林科学)(118)は大幅増加だが、個別試験を実施した2020年度対比で増加したのは(生物資源科学)の15%の大幅増加のみ。一方で、(応用生命化)(75)は大幅減少で3年連続減少。

**<後期日程>**

- 地域デザイン(152)は、2年連続大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、3学科全てが増加で、(建築都市デザイン)(342)は前年度激減の反動で約3.5倍増、志願倍率は3.0倍→10.3倍へ大幅アップ。(社会基盤デザイン)(213)は2年連続大幅減少の反動で倍以上、(コミュニティデザイン)(101)は前年度並。
- 工(180)は、2年連続大幅増加。4年ぶりに志願者数は200人を上回った。
- 農(115)は、2年連続大幅増加。学科別では、(応用生命化)(221)は倍以上、(農業環境工)(121)は2年連続大幅増加、(生物資源科学)(105)はやや増加で2年連続増加。一方で、(農業経済)(86)は2年連続大幅増加の反動で減少。